

柳瀬川の最上流をきれいにする会



所 在：所沢市

構成員：80名 賛助会員：14社

柳瀬川の最上流を囲む周辺団体(川辺・堀口・大鐘・新堀・ユネスコホームランド・山内の6町会など)の地域住民を中心に所沢在住の川を愛する有志(市議、小中学校関係者、消防団員など)の協力で活動を継続してきました。また、域内で事業を経営・展開する事業者にも賛助会員として物心両面で協力をいただいています。

「柳瀬川最上流、高橋上流での定例清掃状況～除草作業に汗流す！」

柳瀬川最上流に「将来、多種類の魚が棲み、ホタルが舞い、

市民が川の縁を散策できる川の再生を目指し」活動！

～市民が集い子供たちの記憶に残る自然豊かな里川づくり～

受賞の主な取組

・毎月の清掃活動や、3月、10月の月例清掃にあわせた大規模清掃・交流会の開催、毎週活動交流拠点として整備した高橋広場前の川道清掃を実施しています。

・地域小中学校での総合学習、学校ファーム支援活動などもPTAと連携して行っています。

取組をはじめたきっかけ

所沢市「上山口連合会」（地区自治連合会関連組織）および「せせらぎの会」（市社会福祉協議会母体）の両者が、昔ミヤコタナゴなどが生息していた柳瀬川最上流の清流化に向けた運動の気運が盛り上がった時期（平成17年）に清掃イベントを企画開催（3月13日）しました。これをきっかけにして、地域住民有志が集まって会を設立し、ミヤコタナゴなどの魚、貝、水草などの水棲生物や野鳥が住みつき繁殖できる緑豊かな自然環境を作る事を目指し活動しています。

これからの展望

月例清掃(毎月第二日曜日)、10月、3月大規模清掃・交流会を継続的に開催しつつ、県・市・地域団体・地元小中学校による「川の再生会議」で川の将来像、整備構想・目標など論議する中で『ホタルの飛ぶ川』を目指す活動を推進します。

山口まちづくりセンター環境部会長など、地域での環境活動に貢献する中で「山口ミヤコタナゴ保存会」など地域諸団体との連携、協力を強め、上山口中『学校ファーム』耕作指導、支援活動に積極関与し、後継育成にも努力したいです。



「高橋広場(柳瀬川最上流域拠点)の
清掃作業状況」



「柳瀬川最上流域の川と自然
～高橋上流域みどりの川道～」

受賞して

流域排水等で「どぶ川」だった川は、今日、生物が生息出来る「川」の姿を取り戻しつつあります。

活動開始から9年目を迎えた会の活動が、今回の受賞で埼玉県の先進的環境活動として評価されたことを励みに、一層の活動の輪を広げて柳瀬川の最上流域の豊かな川の自然の再生、保全・創造に向け活動を進める決意です。